

次号予告

特集 開発方法論

CASEとは何か

……安田眞房 (アーンスト&ヤングCASE)

CASEとリエンジニアリング

……大浦勇三 (アーサー・D・リトル)

システム開発方法論の構造的展開

……芳賀正憲 (新日鉄情報通信システム)

CASE実施事例(1) ……藪田和夫, 森 偉作 (富士通)

CASE実施事例(2) ……明神 知 (オージス総研)

実践講座 スケジューリング問題の新解法(5)

一般化ペトリネット・モデルを用いたシミュレーション・ベース
ド・スケジューリング ……玉置 久 (京都大学)

教養講座 非線形計画法(4)

制約条件付き最適化問題 ……矢部 博 (東京理
科大学), 八巻 直一 (システム計画研究所)

論文・研究レポート

環状道路の混雑 ……柳井 浩 (慶應義塾大学)

編集後記 ●新年あけましておめでとうございます。ご存じのとおり、今年はOR誌が第40巻を迎えます。また、後6年で今世紀が終わるということもあり、今回はOR学会の新世紀に期待をこめて、学会の先達・中堅・若手の方々に、放談していただきました。最近この手の特集が多いという批判もありますが、近く40周年を迎える学会をより魅力のある団体にするためには、多くの方のご意見を拝聴する必要があるという判断から、今回の特集を組ませていただきました●ORが現在直面する問題は、学校教育から企業でのORの適用にいたるまで、幅広く存在していますが、当編集委員会でも、研究発表会の場などで、学会員の方々の意見をうかがい、特集主体の構成を維持しつつ、みなさまからの要望の強い「連載講座」や「OR演習例解」等を多く掲載して内容の濃い学会誌をめざしております。ご意見をお待ちしております●さて、昨年いろいろなことがあり、世の中のパラダイムが激変する今日、何が起きても不思議ではないのですが、せつ

オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長	森 雅夫	東京工業大学
副委員長	逆瀬川浩孝	早稲田大学
委員	伊藤 裕康	㈱富士通研究所
	上野 信行	住友金属工業㈱
	城川 俊一	東洋大学
	國澤 直樹	東京電力㈱
	小池 将貴	筑波技術短期大学
	新村 秀一	住商情報システム㈱
	高橋 真吾	東京工業大学
	高橋 敬隆	日本電信電話㈱
	中里 宗敬	青山学院大学
	西尾チヅル	筑波大学
	服部 正太	㈱構造計画研究所
	宮田 雅智	青山学院女子短期大学
	矢島 安敏	東京工業大学
	山上 伸	東京瓦斯㈱
	山下勝比拔	㈱東芝

かくの新春1号ですから、大胆に2001年の元旦の状況を予想してみようと思います●まずは、固い線から、2001年の1月1日には、かなり高い確率でOR学会は活動を続けていると思われれます。次に、ちょっと不確実な予想というよりは期待ですが、学会員数は4000名を軽くクリアして、5000名に迫ろうとしていると思われれます。会員増強委員会の活動に期待するとともに、みなさま周りの人々を学会に勧誘しましょう。次に、学会の外に目を向けてみますと、通常は、経済予測かなんかが中期予想の相場なんでしょうが、当学会は残念ながら経済のことには関与しないのが長年の伝統?であるので、ここでは触れないことにして、政治に目を向けるとこれが難しい。もう何が起きても不思議ではない。というわけで、ORモデルのベンチマーク問題として編集委員会は、2001年の日本の政界地図の推定という難問をお年玉がわりに提案します。奮って挑戦してください。

(山上 伸)

本誌に掲載された記事についての著作権は、社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

オペレーションズ・リサーチ

平成7年1月号 第40巻 第1号 通巻409号

代表者 村井 勉

発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル
電話 03-3815-3351(代) FAX 03-3815-3352 〒113

編集人 森 雅夫

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 〒151

●本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価 950円 (本体922円, 郵送料含) 年間予約購読料10,800円 (税・郵送料含)

●本誌への広告お申し込みは明報社 (3546-1337), 日経弘報社 (3563-2241) へ